

栄区から日本共産党の市会議席を 安倍政権の暴走政治ストップ！



日本共産党

加藤かつひろ

かとう 勝広

子どもからシニアまで

「この街が好き」

そんな栄区をめざします

栄区の高齢化率は高く、支援が必要なお年寄りが増えています。

体力が衰えても「自分らしい老い」と向き合う多くの高齢者の暮らしを大事に支え、若い人達が暮らしやすい栄区をめざします。

子育て

- 中学校給食を自校方式で実施します
- 医療費無料化を中学校3年生まで拡充
- 侵略戦争を反省し現憲法を尊重する
中学校教科書の採択

安心

- 特別養護老人ホームを増設し、
入所待ちの解消をします
- 敬老バスを値上げせず継続します

環境

- がけ・住宅密集地の防災対策を強化
- 高速道路より生活道路の整備を
- 瀬上の森の自然を開発から守ります
- カジノ誘致は中止し歴史・文化・景観
を観光戦略に

プロフィール

●1944年静岡県生まれ。静岡県立磐田商業高校卒。日本電信電話公社鎌倉報話局、NTT東日本神奈川支店などに勤務。

現在、全国労働組合総連合共済会理事、通信労組共済会専務理事、党栄区委員会副委員長。

守ろう憲法九条！

許さない「戦争できる国づくり」

日本共産党

財源は大型開発や新市庁舎建設の見直しで！

栄っ子の誇りを育てる

- あいさつ運動 ●部活動支援 ●中学校屋食
- 郷土愛・自己肯定感・チャレンジ精神を育む
- 若者に政治の可能性を伝える学習の場
- メディア・リテラシー向上(情報を読みとる力)
- 女性の多様な働き方を支える

災害に強い栄区

- 食料・水の確保徹底 ●避難訓練の家族参加
- 実状に合った避難拠点
- 消防団員拡大、活動支援
- 環状4号・3号線等、緊急輸送路整備
- 女性視点で避難拠点整備

栄区の個性を横浜市に活かす

- 隣接する鎌倉市との連携
- 大船・本郷台等、再開発の推進と最大活用
- 道路問題の早期解決 ●都市型農業の推進
- 自然環境保護機関を区に設置

栄区の真実を市政に。



高齢期を凜として生きる

- 迅速な救急救命体制
- 在宅・施設等選択できる環境整備
- 自分らしく健康維持できる場づくり
- 尊厳のある看取りとスムーズな送り対応

都市部と郊外部の格差の収縮

- 交通体系の整備 ●予算配分の均等化
- 公共施設整備 ●環境保全と利便性の両立
- 若者・高齢者・障がい者の就労支援
- ローカル・マニフェスト推進 ●企業誘致

国・県との強いパイプ 議会の機能強化

- 正しい監査のしくみ作り
- オープンデータの活用 ●大都市制度改革
- 区への権限移譲とチェック
- 国際都市の特性を隅々に波及
- 統合医療推進 ●ワクチン行政へ提言



自民党

こしいし
かつ子

こしいし
かつこ

昭和43年生まれ。よこはま自民党32人の中で女性2人の市議のひとりとして、中学生・高校生の子育てをしながら日夜奮闘しています。 www.koshiishikatsuko.jp

信念を貫き、全力でああなたの“大切”を支えます。

初心を忘れずに。

皆さまとの約束を守り、
皆さまへの責任を自覚して働きます。



4つの約束

1. 選挙の前も選挙の後も駅前に立ち、大桑新聞を配り続けます。
2. 大桑まさたかの政務活動費を公開し続けます。
3. 私たち市民が政治に参加する流れをつくります。
4. 子どもや孫の世代のために、持続可能な横浜をつくります。

誰のせいでもない。
私の責任として、ひとつ、ひとつ、
あきらめずにやりつづけます！

5つの課題

1. 財政再建
2. 治安・災害
3. 少子高齢化・人口減少
4. 自然環境保護
5. 経済活性化

略歴

神奈川大学法学部法律学科卒業
明治大学専門職大学院卒業
平成15年4月～横浜市議員3期12年間
責任を持ってつづけていただいています。

おお
おお
くわ
わ
大桑
まさたか
無所属
41歳

実現力 抜群!!

小さな声を大きな力に!



石渡ゆきおの重点政策

- 区内再開発をきっかけとして、市民利用施設(ホール・会議室など)を充実します。
- 超高齢化社会を見据え、医療・介護の連携により安心して暮らせる社会を実現します。
- 瀬上沢をはじめとした緑地・河川など、残された豊かなみどりを保全します。
- デリバリー方式の中学校昼食の実現・充実、小児医療費助成枠を小学校6年まで拡大します。



石渡ゆきおの政策

●栄区の高齢化・人口減少を見据えたコンパクトなまち

- 高齢化・人口減少社会にむけた生活環境の再整備
- 本郷台駅周辺の機能を充実、過疎化しても安心して利用できる交通網の整備



●安心して受けられる地域医療・福祉充実のまち

- 医療・介護人口の増加にむけた環境整備
- 障がい者が安心して暮らせる環境整備



●災害が起きてもあわてることのない安全・安心なまち

- 危険なげ地対策、水害を未然に防ぐための対策強化
- 発災時でも万全な備えを徹底



●みどりの保全と文化・スポーツのまち

- みどりとともに暮らすまちづくり
- 市民・区民が健康でイキイキ暮らせるスポーツ施設の充実



●あんしん子育てのまち

- 中学校昼食(デリバリー方式)の実現・充実
- 小学校6年生まで小児医療費助成枠の拡大



●未来を見据えた活力のあるまち

- 若者を中心とした雇用環境の改善
- 次の世代にツケを残さない財政基盤の確立



民主公認
いしわた
石渡ゆきお